

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	定期的な非難訓練を行っているが、夜間想定 の訓練は行っていない	夜間想定 の訓練も組み入れて、今後の地震・火災災害対策に更なる万全を期す	夜間想定(夜勤者2名の場合の誘導方法、職員同士の連絡手段など)の避難訓練を実施し、今後の地震・火災災害に備える	2ヶ月
2	4	運営推進会議の機会、メンバーを増やし、活発な意見交換を行いたい	運営推進会議で、会議の開催計画とテーマを設け、参加メンバーを増やすことで活発な意見交換を行う	開催計画とテーマを設けることで、参加メンバーを広げ、介護や認知症についての理解、介護技術など様々なことについて意見交換を行う機会を設ける。	6ヶ月
3	2	夏祭り、敬老会等、地域の行事には参加しているが、施設で企画している地域住民を対象とした介護教室やイベントなどは実施出来ていない	介護教室や地域住民の参加を目的としたイベントを開催し、地域との交流の機会を広げる	介護教室を企画し、町会や町会誌を通じ、参加を呼びかける。夏祭りや敬老会など地域の行事に参加した際、地域住民に呼びかけ参加を促す。	12ヶ月
4					
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。